

上司とあなたの

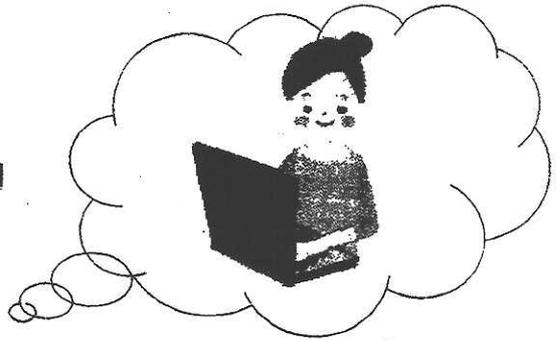
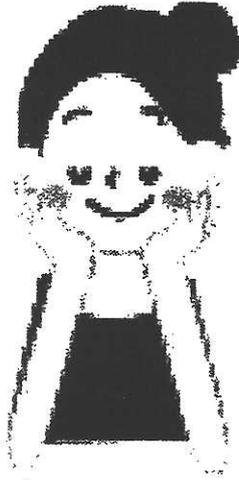
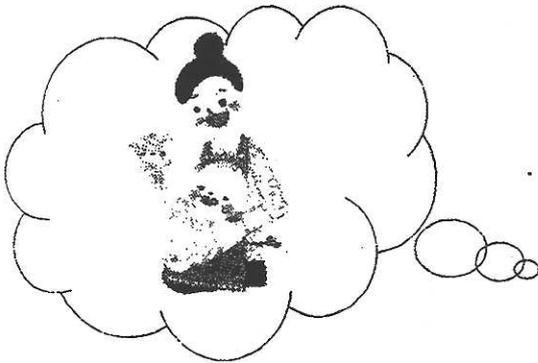
ママパパ☆キャリアアップ応援制度ハンドブック

第5.0版

2016年4月 人事企画部

2:40

3:2X



3:32

4

4:00

おめでとうございます！体調はいかがでしょう？

このハンドブックは、「育児をしながら仕事をするを選んだ皆さんに期待したいこと」「制度利用にあたって意識して欲しいこと」「スムーズな復職に向けてやって欲しいこと」を理解し、育児をしながら生き生きと働いていくための環境を作っていくことを目的に作成しました。ぜひ、今後の働き方を考えるとともに、キャリアビジョンや課支社の組織ビジョンを踏まえながら、制度利用について上司と十分な対話を行ってください。

お子さんが生まれて何かと忙しくなってしまう前に、今後どのように働いていくのかをしっかりと考えてみましょう。人事企画部一同、皆さんの活躍を全力で支援していきます。

1. 皆さんに期待したいこと

★ 当社社員としてお客様に付加価値を提供する意識を持ち、制度趣旨を理解する

～育児をしながら仕事をするを選んだ皆さんへ～

現在の厳しい競争環境の中で当社が成長していくためには、様々な境遇にある社員の皆さんが最大限の力を発揮し、お客様に付加価値を提供していく必要があります

会社としても、育児をしながら仕事をするを選んだ皆さん、元気に復職し生き活きと働いて頂きたい、と心から期待しています。是非制度を活用して活躍し、組織に貢献して下さい

本制度は、「『組織の役に立ちたい』という意欲を持っているが、制度の力を借りなければ、仕事をしながら育児を行うことは難しい」という社員へのサポート、という位置づけで設けているものです。その趣旨を理解した上で、育児をしながら働く環境を整備する努力をまずは自ら行いましょう。例えば、当社の所定労働時間は 9:00～17:00 であることから、出産休暇・育児休業からの復職時には、まずは様々な工夫をして 9:00～17:00 の勤務ができないかどうか努力してみる等の取り組みをお願いします。皆さんの置かれた環境は様々であると思います。それぞれの状況に応じて自分で努力をした上で、制度をどのように利用するか検討しましょう。

出産休暇・育児休業中であっても、皆さんは当社にとって大切な社員です。是非、復職後生き活きと働いている姿を想像し、休業中を有意義に過ごして下さい。

復職後は仕事と育児とのバランスがなかなか取れないこともありましたが、「『仕事をしながら出産・育児をすること』を選んだことに誇りを持ち、「働く以上は、組織に必要とされる存在になりたい」と考え、育児をしながら仕事に取り組んでいける環境を整えられないか色々工夫をしてみました。

まず、保育所以外にも、緊急時に備えて病児保育等の利用を申し込む等して、安心して勤務できるような体制を作ることができました。また、家事の時間を捻出するために、食材の宅配サービスや食洗器を利用する等の工夫をしました。結果、効率的に育児や家事を行うことができて、不安を抱えることなく仕事をしています。

「制度利用が当たり前」と考えるのではなく、「まずは自分で努力する」という姿を見せていくことで、職場メンバーとの信頼関係を築くことができたように思います。



育休経験者
Aさんの声